

ことばと文化の精髓

国文学を学ぶ

学科の紹介 [1]

主要科目 [2]

卒業論文 [3]

学生生活 [4]

卒業後の進路 [5]

先輩からのメッセージ [6]

梅とさくらあけくひすしすいそ
いふさほもちういふさほうう
さくらさくらさくらものさくらさくら
はさくらさくらさくら
美の心をあきらめ
うーん 神
うーん さくら

2025

Jissen Women's Educational Institute
Department of Japanese Literature

Department's Profile

学科の紹介

広い研究領域に
全て専任の研究者を揃えています。

教授
文学部長・図書館学課程主任

山内 博之

Hiroyuki Yamauchi

専門分野／専攻
日本語教育

主要著作・論文
ロールプレイで学ぶ中級から上級への日本語会話



教授

福嶋 健伸

Takenobu Fukushima

専門分野／専攻
日本語学／国語教育

主要著作・論文
中世末期日本語のテンス・アスペクト・モダリティ体系
—古代から現代までの変遷を見通す—



教授 図書館長

池田 三枝子

Mieko Ikeda

専門分野／専攻
上代文学(万葉集)

主要著作・論文
平城京 —歌表現と政治理念—



教授

棚田 輝嘉

Teruyoshi Tanada

専門分野／専攻
日本近代文学

主要著作・論文
雨の物語 —一葉日記における天気記述を巡って—



教授

大橋 直義

Naoyoshi Ohashi

専門分野／専攻
日本中世文学・文献学

主要著作・論文
転形期の歴史叙述 —縁起 巡礼、その空間と物語—



教授

田中 靖彦

Yasuhiko Tanaka

専門分野／専攻
三国志・中国文学

主要著作・論文
中国知識人の三国志像



教授 学科主任／専攻主任

大原 祐治

Yuji Ohara

専門分野／専攻
日本近代文学

主要著作・論文
戯作者の命脈—坂口安吾の文学精神



教授

ブルナ ルカーシュ

Bruna Lukas

専門分野／専攻
日本近代文学

主要著作・論文
日本近代文学にみる「トスカ」
—文学概念、そして、文学表現の軌跡を辿って—



教授

舟見 一哉

Kazuya Funami

専門分野／専攻
和歌文学・中古中世文学・
書誌学

主要著作・論文
清輔本『拾遺和歌集』の残痕—定家本の生成に及ぶ—



准教授

山田 里奈

Rina Yamada

専門分野／専攻
日本語学

主要著作・論文
尊敬表現形式「お(ご)～になる」系の使用
—江戸末期から明治20年代まで—



助教

齋藤 樹里

Juri Saito

専門分野／専攻
日本近代文学

主要著作・論文
見立てと女語りの日本近代文学
—斎藤緑雨と太宰治を読む—



国文学科卒業生の
わたしたちがサポートします!

助手

勝井 彩夏

Ayaka Katsui

助手

柴田 美里

Misato Shibata

「実践入門セミナー」～大学で学ぶ、ということを学ぶ～

大学での学びは、中学や高校までのものとは大きく変わります。試験があるのはもちろんですが、レポートを提出しなければならなかったり、授業で演習発表をしなければならなかったり、授業の進め方も全然違います。そのため、実際に大学の授業を受けてみて「これで、4年間やってゆけるのかな…?」と不安になってしまうかもしれません。このような不安を解消するために、国文学科を含め、実践女子大学では、1年生の最初の半期に「実践入門セミナー」という授業を設けています。これは、大学で勉強するための技術や考え方を学び、4年間の大学生活をより実り多いものとするためのものです。



Essential Courses

主要科目

1年次には、日本語やそれを書き記す文字、背景にある思想や歴史について広く学びます。2・3年次には自分の興味や目的に応じて勉強したい分野を選び、より専門的な知識・理解や能力を身につけます。4年次には大学生活の総まとめとして卒業論文を作成します。

上代文学

池田 三枝子

奈良時代以前の文学 —『古事記』『日本書紀』の神話・伝承、『万葉集』の歌など

上代文学には、日本古来の呪術的な要素と、当時最高の先進国であった中国から伝わった美的な要素とが複雑に混じり合っています。例えば、大嘗祭(天皇の代替わりに行われる儀式)は天皇が新穀(その年に収穫した米)を神と共に飲食する呪術的な祭祀に基づいており、その起源は『古事記』の神話に描かれています。一方、元号「令和」の出典となった『万葉集』の「梅花歌三十二首」には、中国から渡来した植物として雪と見紛うような白梅が美的に詠まれています。現代とは異なる古代の信仰・思想・生活に理解を深め、現代を生きる私たちにも通じる感情や慣習を見出して日本文化の本質に迫ることができるのが、上代文学を読み解くおもしろさです。

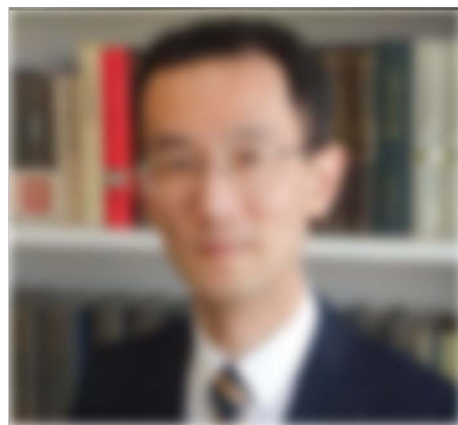


漢文学

田中 靖彦

中国における三国志イメージの変遷の歴史 など

長い中国の歴史の中でも、三国時代は多くの人々の興味を惹いてきました。そして、多くの人々に愛され、語られてきたがゆえに、三国時代に対する言説は、時代の流れの中で大きな変遷を遂げています。たとえば、現在日本でも中国でも天才軍師というイメージが強い諸葛亮(字は孔明)は、歴史書『三国志』では「臨機応変の軍略は得意ではなかったのではないか」と書かれています。また、現在では神様として横浜中華街でも祭られ、武と忠義の名将と讃えられる関羽は、歴史書では「破滅したのは道理である」という辛辣な評価を下されています。では、どのようにして諸葛亮は天才軍師というイメージを獲得し、関羽は神様にまで出世したのでしょうか。このような中国における三国志イメージの編纂を手がかりに、中国における歴史観について、考えてみましょう。



近代文学

ブルナ ルカーシュ

20世紀前半の日本文学／翻訳文学 など

日本文学は日本語で書かれた文学だと思われることが多いですが、日本語で書かれていない日本文学もあります。例えば、『坊っちゃん』や『ころも』などの小説で知られる文豪・夏目漱石は、日本だけではなく中国でも高い評価を得ている漢詩をたくさん作り、また留学で二年ほど滞在したイギリスから帰国してから、英語で数篇の詩を書いています。日本文学は日本人によって書かれているものだと思われることもありますが、リービ英雄(アメリカ)や楊逸(中国)など外国人でありながら日本語で作品を書いている作家もいます。決して「単色」ではなく、他国の文学、言語や文化と様々につながり、多様性に満ち溢れる日本文学の世界と一緒に足を踏み入れましょう。



大学では自分の描くライフスタイルに沿って学ぶ内容を決め、時間割を自分で組みます。そのため、幅広い授業を「共通科目」として用意しています。その他、国文学科として最低限身につけて欲しい知識や技術を「必修科目」あるいは「選択科目」として設定しています。本学科は研究室と学生との距離が近く、勉強をサポートするシステムが整っています。



Graduation Thesis

卒業論文

4年間の学業の総決算として、一定の水準に達した卒業論文をまとめます。その過程でさらに多くを学ぶことになり、そこでの大きな成長は、学士(文学)の学位を取得して卒業する学生にふさわしいものです。自分の力で完成させた時の達成感は、かけがえのないものになるでしょう。

〈黄泉戸喫〉と創作物 ―人間が表現するフィクションの不変のテーマを探る―

● 文学部国文学科4年O・A

卒業論文では、日本最古の史書である『古事記』の「黄泉国神話」に描写される〈黄泉戸喫(ヨモツヘグイ)〉を研究の材料としました。「黄泉国神話」における黄泉戸喫とは、「黄泉国(死者世界)の竈で煮炊きされた食物を食べる」という意味であり、黄泉戸喫をすることによって、現世への帰還が不可能になると信じられていました。上代文学では、黄泉国における「竈での煮炊き」と「食物を食べる」という二つの要素が組み合わさることによって現世へ帰還できなくなるとされていた一方で、海外の創作物及び現代の創作物と比較してみると、「竈での煮炊き」という描写は調査した範囲では存在しませんでした。この研究結果から考察すると、国や時代による文化の変遷に影響されない「フィクションの不変のテーマ」とは、人間の本能に基づいたテーマであると考えられるのです。卒論の執筆にあたり、丁寧なご指導をくださった池田先生と、様々な視点からの意見をくださったゼミの皆様には心から感謝しております。



遊女が往生を選ぶとき ―法然上人絵伝考―

● 文学部国文学科4年K・A

卒業論文では『法然上人絵伝』の検討を通じて、平安時代末期頃の遊女が自身の極楽往生をどのように考えていたのかについて論じました。3年次に『平家物語』を読み、その中で登場する祖師絵伝からの引用文の多さと作品に登場する女性たちが皆、自分の意志を強く持ち周りに惑わされることなく行動していく姿に興味を持ったことがきっかけです。その上で、卒業論文では『法然上人絵伝』の遊女往生の章段と法然自身が女人往生を語る章段について、諸本の比較をまず行いました。実は、法然の女人往生論がいかなるものであったのか、日本思想史学においても決着がついていないのですが、是非どちらの場合においても論が成り立つように注力しました。さらに、卒論選択のきっかけであった『平家物語』における遊女往生の章段(祇王)について分析し、女人往生の描かれ方や登場人物ごとの往生の思いの相違について検討しました。その結果として、今まで女性は男性に姿を変えた時のみ往生が可能でしたが法然は女性の姿のままでも往生が可能であることを説いたことにより、職業における罪業観や自分の容姿の罪業観を感じていた遊女たちも往生することが可能になったと結論づけました。指導して下さった大橋先生に心から感謝しております。



卒業論文題目の一部

田中靖彦ゼミ

- 魚玄機研究 男性詩人への憧れについて
- 『柳毅伝』から見る唐代の恋愛観 ―他作品との比較を通して―
- 桃花源記から見る理想郷について

池田三枝子ゼミ

- 古代の靈魂観 ―『古事記』『万葉集』の死と恋―
- ヤマトタケル論 ―古事記における英雄像―
- 巨人伝説の研究 ―常陸国風土記を中心に―

舟見一哉ゼミ

- 『源氏物語』『浮舟』巻の浮舟像 ―明融本と尾州家河内本の本文異同から考える―
- 「歌の家」としての大中臣家の衰退 ―「郁芳門院安芸集」を中心に―
- 海の変遷 『古今和歌六帖』と『海のうた』の比較から

大橋直義ゼミ

- 『玉藻前物語』論 ―音楽説話と陰陽道説話―
- 天神信仰成立以前
- 『箱根権現縁起絵巻』と地獄

棚田輝嘉ゼミ

- 究極の選択 ―少女マンガ愛の葛藤―
- 文学作品における音楽表現の描かれ方 ―小説をめぐって―
- 坂口安吾『白痴』における人間存在とは ―ヤスバースの実存主義の観点から―

ブルナ・ルカーシュゼミ

- 肺を侵食する病 ―梶井基次郎の『肺病もの』に見る描写の変化
- 現実と非現実の対比 ―『美しい星』にみる三島由紀夫の世界観
- 歌詞と原作小説の比較研究 ―YOASOBIの作品を題材に―

大原祐治ゼミ

- 室生犀星「蜜のあはれ」における死生観
- 市川春子「虫と歌」『25時のバカンス』論 ―きょうだいの条件を中心に―
- 宮沢賢治「銀河鉄道の夜」論 ―川の表象の構造―

山田里奈ゼミ

- お嬢様への新しい認識 ―漫画・ゲーム・配信からみる令和の〈お嬢様ことば〉―
- 漫画『ハイキュー!!』におけるバレーボール技術の向上とオノマトペとの関係
- 若者の推しに対する程度過剰表現の使用 ―「かつこよすぎて」「かわいすぎて」に後接する表現に着目して―

福嶋健伸ゼミ

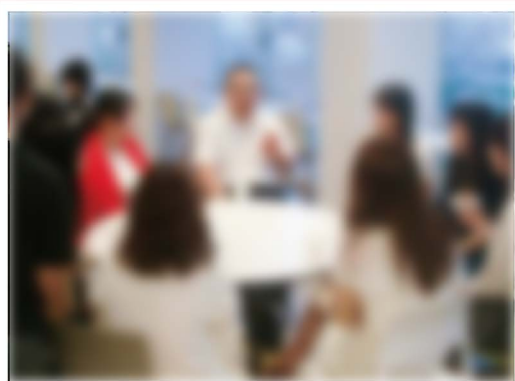
- 文末にみられる「参る」の変化 ―敬語史の観点から―
- 漫画における大阪弁と京都弁のイメージの違い ―大阪弁は元気が良いが商売人というイメージはない―
- 世代差に着目した宮崎方言の研究 ―「降るコッセン」は衰退し「ヨダキー」は生き残る―

山内博之ゼミ

- 接頭辞「お・ご」の使用傾向 ―聞き手と話し手の属性に基づく分析―
- 「まあ」の意味・用法に関する研究
- 「いったん」と「いちど」の使い分けに関する研究

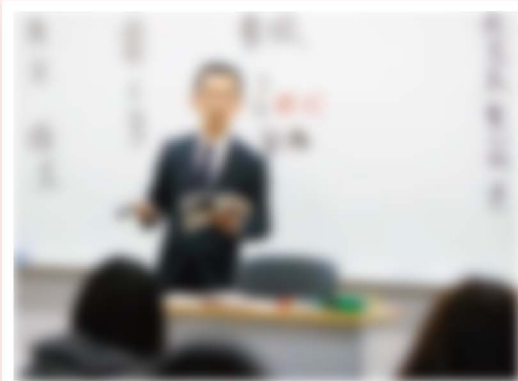
Campus Life

学生生活



4月

入学式
オリエンテーション
授業開始



5月

懇親会
クラス面談
文学散歩

6月

体育祭
公開講座



7月

大学院生前期研究発表会
前期特別講演会
前期試験



8月

夏期休業開始
卒論ゼミ発表・ゼミ旅行

9月

夏期休業終了
後期授業開始



10月

11月

常盤祭(学園祭)
後期特別講演会



12月

大学院生後期研究発表会
卒業論文提出
冬期休業開始



1月

授業再開
後期試験
授業終了

2月

3月

卒業式・謝恩会



After Graduation

卒業後の進路

経済状況の多少の明るさが語られたりしていますが、業種・業態による異なりは依然として続いています。企業の採用活動の開始時期も見直されています。その意味で、女子大を含めた四年制大学の就職率は予断を許さない状況が続いています。ただ、本学はキャリア・生活支援課をはじめとする手厚い指導・助言体制を整えています。また、2014年4月の渋谷キャンパス移転にともなって、よりアクティブな就職活動が行えるようになっています。

過去3年間の主な就職先一覧 ※順不同

サービス業

- 学校・専門学校 学校法人実践女子学園、東京都教育委員会、埼玉県教育委員会、山梨県教育委員会、葛飾区教育委員会、(株)ディー・エヌ・ケー 中央高等学院、学校法人KTC学園 屋久島おぞら高等学校、学校法人トキワ松学園 トキワ松学園中学校高等学校
- 非営利団体(政治・経済・文化団体) 独立行政法人勤労者退職金共済機構、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
- 病院・医院・医療・保健衛生 (独)地域医療機能推進機構(JCHO)、CAPS(株)、SBCメディカルグループ、医療法人けんゆう会、医療法人社団風林会、公益財団法人東京都予防医学協会、国際医療福祉大学グループ
- 協同組合 世田谷目黒農業協同組合(JA世田谷目黒)
- ホテル・旅館 (株)ホテル新潟、(株)山の上ホテル、アパホテル(株)、ヒューリックホテルマネジメント(株)、三菱地所ホテルズ&リゾーツ(株)
- 学習塾・教育支援 (株)ケイライン、(株)スプリックス、(株)ベネッセビジネスメイト、(株)長野自動車センター、(株)臨海、ヒューマンアカデミー(株)
- 警備保障 (株)コアズ、東急セキュリティ(株)
- 娯楽・スポーツ施設・生活関連 (株)アコモデーションファースト、(株)スウィングマン、(株)フクシ・エンタープライズ
- 広告代理 (株)ライツアパートメント、(株)フンスター
- 税理・会計・特許・経営コンサルタント (株)いづも、(株)ダイレクトマーケティングミックス、(株)ニチイホールディングス、(株)パソナグループ、(株)フルキャストホールディングス、(株)神奈中アカウンティングサービス、かがやきパートナーズ(株)、国分ビジネスエキスパート(株)
- 福祉・福祉施設 日本年金機構、東京都国民健康保険団体連合会、(株)日本保育サービス(JPホールディングスグループ)、(株)H. I. P. (株)Jmais、(株)アズパートナーズ、(株)コペル、(株)ソーシエ、(株)ニチケアパレス、(株)ベネッセスタイルケア、(株)やさしい心、SOMPOケア(株)、ウコウコヤオ(株)、ロングライフホールディング(株)
- 理美容・エステ・洗濯・浴場 (株)クリア、(株)シーズ・ラボ、(株)福みみ
- 冠婚葬祭 (株)テイクアンドキヴ・ニーズ、(株)フレシード、(株)ライフランド、(株)永田屋、アルファクラブ 武蔵野(株)、有限会社久喜葬祭社
- 物品レンタル・物品リース 日本カルミック(株)、(株)OWL、(株)アクティオ、コーユーレンティア(株)、新生コベルコース(株)
- その他 日本管財(株)、郵船コーディアルサービス(株)、(株)DYMキャリア、(株)FUKUMIMI、(株)Ling、(株)NEW GATE、(株)YNカンパニー、(株)アウトソーシングテクノロジー、(株)アキュート、(株)アットキャド、(株)アトックス、(株)アルプス技研、(株)ウイルテック、(株)エイジェック、(株)エヌリンクス、(株)キャリアデザインセンター、(株)グッドワークコミュニケーションズ、(株)シリシアプロサポート、(株)スタッフサービス、(株)ステープル、(株)ネオキャリア、(株)ヒトコミュニケーションズ、(株)マーベラス、(株)リライアブル、(株)ワークポート、(株)ワールドコーポレーション、JFE商事ビジネスサポート(株)、JR東日本ビルテック(株)、NTTデータマネジメントサービス(株)、Pro Acting Labo. エム・ユー・センターサービス東京(株)、トーテックアメニティ(株)、トランスコスモス(株)、パーソルテンプスタッフ(株)、ヒューマンリソシア(株)、みずほビジネスサービス(株)、みずほ証券ビジネスサービス(株)、ライクスタッフィング(株)、日本コンピューター・センター(株)、日本ビルコン(株)、野村総合法律事務所

情報通信

- 出版・新聞 (株)KADOKAWA、(株)埼玉新聞社、(株)カスタムライフ
- インターネット関連 (株)サイバーエージェント
- 映像・TV番組・音楽製作配給 (株)びびあぷ
- 電気・ガス・熱・水道供給 武州ガス(株)
- ソフトウェア・情報処理・情報 日本情報システム(株)、(株)BeForward、(株)DTS、(株)I2C、(株)IT World、(株)JOE、(株)LainZ、(株)NSD、(株)TWOSTONE&Sons、(株)アイエンター、(株)アイネット、(株)アドビジネスコンサルタント(ABC)、(株)アブリコット、(株)アロートラストシステムズ、(株)イズム、(株)クレスコ・ジェイクューブ、(株)シー・エス・イー、(株)ニーズウェル、(株)ハイマックス、(株)マイナビ、(株)信興テクノミスト、(株)東計電算、(株)内田洋行ビジネスエキスパート、(株)日本システムコンサルタント、MS&AD事務サービス(株)、NSDビジネスサービス(株)、TDCソフト(株)、サービス&セキュリティ(株)、シアルトコンサルティング(株)、ヤマトシステム開発、日本アスベクトコア(株)、日本ビジネスシステムズ(株)、富士ソフト(株)、明治安田オフィスパートナーズ(株)

流通

- 百貨店・総合スーパー (株)京王百貨店
- 飲食料品・食品スーパー (株)プレナス、(株)庫や、(株)三和、オーケー(株)、サミット(株)、タイヘイ(株)
- 家具・建具・什器・家電・ホームセンター (株)ニトリ、(株)ベルバーク、(株)ラネット、上新電機(株)
- レストラン・外食・給食 (株)JR東海リテイリング・プラス、(株)アールディーシー、(株)ハイデイ日高、(株)物語コーポレーション、C-United(株)、ワタミ(株)
- 自動車販売・自動車部品 (株)千葉マツダ
- 繊維・衣服・靴・身の回り品 (株)イング、(株)サザビリー・グ アイシーエルカンパニー、(株)ジップス、(株)ストライプインターナショナル、(株)バロックジャパンリミテッド、MARK STYLER(株)、青山商事(株)
- その他(メガネ・薬局・書籍・スポーツ等) (株)紀伊國屋書店、日本調剤(株)、(株)アイセイ薬局、(株)クスリのアオキ、(株)くすりの福太郎、(株)ケイ・ブックス、(株)セキ薬品、(株)ビジョナリーホールディングス、(株)マキバ、(株)メガネトップ、(株)日比谷花壇、(株)富士薬品、(株)和真、アイングループ、ベネリック(株)、田辺薬局(株)

商社

- 総合 パリシステム生活協同組合連合会
- 医薬・化学・化粧品・ゴム・プラスチック ピアスグループ、三菱商事ケミカル(株)、東亜新薬(株)、日邦薬品工業(株)
- 建材・木材・再生資源 AGC硝子建材(株)
- 機械器具・OA製品 (株)TDモバイル、(株)システナ、(株)庚申、(株)大塚商会、(株)池田理化、アイ・ティー・エックス(株)、ケント照明(株)、ダイドー(株)、ダイワボウ情報システム(株)、サーマン(株)、関東いすゞ自動車(株)、富士機材(株)
- 食品・飲料 (株)ジジジージャパン
- 繊維製品・衣服・身の回り品 (株)TSI、(株)イッセイミヤケ、(株)ファーストカンパニー、(株)麻絲商会
- その他 蒲田工業(株)、三菱商事パッケージング(株)

メーカー

- 化学・医薬・化粧品 (株)倉本産業
- 印刷・印刷関連 (株)ナガノ、(株)フォワテック・ジャパン、(株)金羊社、駒田印刷(株)、光ビジネスフォーム(株)、宝印刷(株)、野崎印刷紙業(株)
- パルプ・製紙・紙製品 (株)新和製作所
- 自動車・輸送機器 (株)旭洋工業製作所
- 食品・食料 (株)ダイショー
- 繊維製品・衣料 (株)エム・アイ・ディー
- 電気機械・照明 (株)友伸エンジニアリング
- プラスチック製品 ニチアスウレタン(株)
- 一般機械・産業機械 黒田精工(株)
- 精密・光学・レンズ・医療 (株)イシダ
- その他の製品 (株)メニコン

金融

- 政府系金融機関 (株)日本政策金融公庫
- 銀行・信託銀行 日本銀行、(株)京葉銀行、(株)山梨中央銀行、(株)千葉銀行、スルガ銀行(株)
- 信用金庫・信用協同組合 かながわ信用金庫、三島信用金庫、城南信用金庫、青木信用金庫、川口信用金庫、巣鴨信用金庫、大東京信用組合、瀧野川信用金庫
- 生命保険 (株)フィナンシャル・エージェンシー、第一生命保険(株)、日本生命保険相互会社
- 消費者・クレジット・投資 (株)オリエントコーポレーション、(株)ジャックス
- 証券業 極東証券(株)
- 損害保険 防衛省共済組合、MHI保険サービス(株)、ジェイアンドエス保険サービス(株)

不動産

- 不動産取引(建物・土地) 三井不動産リアルティ(株)、(株)TFDコーポレーション、スターツグループ、スタートバットハウス(株)
- 不動産賃貸(賃貸・管理) (株)JR中央線コミュニティデザイン、(株)アスタ西東京、(株)東都不動産、ミライアス(株)

建設

- 建築・建設 (株)大京吹建設
- 設備工事・プラント・内装 (株)ミライト・ワン、共立グループ
- コンサルタント・設計事務所 (株)四門

公務

- 公務(地方) 宇都宮市役所、久喜市役所、三鷹市役所、警視庁
- 公務(国家) 独立行政法人統計センター

輸送

- 倉庫・運輸 (株)JALスカイ、(株)住友倉庫、SBS古河物流(株)、SBフレームワークス(株)
- 運輸・陸上 相模エクスプレス(株)

芸能

- 芸能プロダクション (株)TRUSTAR、(株)ケテル

～学生たちの心のオアシス～キャリア・生活支援課の役割

キャリア・生活支援課では企業の情報提供だけではなく、一人ひとりの適性を探りながら、学生が自らの足で踏み出せるような支援をこころがけています。就職への不安、葛藤、悩みを軽減し、安心して前向きに歩むことへの道しるべとして、「学生たちの心のオアシス」になりたいと心をこめて支援しています。



OG's Voice

～先輩からのメッセージ～

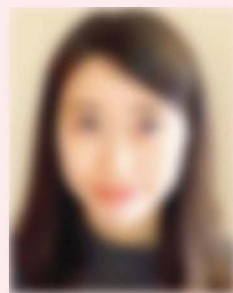
- ①卒論／修論のテーマ ②就職先の仕事内容 ③その仕事を選んだ理由
④大学で学んだことで、今活かされていること ⑤在学中での一番の思い出 ⑥これからの展望

令和5年 卒業 S・M

専攻／日本語教育学 就職先／株式会社JALスカイ

①「後悔する」「悔やむ」「悔いる」の使い分けに関する研究 ②東京国際空港におけるJALの旅客サービス、およびステーションオペレーションの業務 ③私はもともと好奇心を刺激して新しい発見をくれる旅行が好きであり、毎日沢山の旅行客が訪れる空港での業務に興味を持っていました。そのため、今度は自らがお客様を安全で快適な旅に送る、サポートをする側になり、支えていきたいと思ったからです。④国文学科では、様々な時代の文学だけでなく、言語学、日本語教育学なども学べたため、視野が広がったと感じています。文学の授業では、文体を捉え、各時代の時代背景を踏まえて内容を分析していくことが大切でした。そのため、一つの文学を読み解く際には、ただ単に内容に沿うのではなく、物語が作られた背景を考え、多角的に分析を行うようになりました。これは、普段から物事を捉える際に活かされていると思います。また、ゼミで学んでいた日本語教育学では、類似表現の分析を行いました。そこでは、日本語が母国語ではない日本語学習者に向けて、いかに分かりやすく伝えられるかを考えました。そのため、普段から相手に正確な言葉で分かりやすく伝えることを心掛けるようになり、今も様々な場面で活かすことができていると思います。⑤二つあります。一つ目は、卒業論文制作です。卒業論文では、「後悔する」「悔やむ」「悔いる」の使い分けの研究をしました。執筆を始めた頃は、

三語の違いを上手く説明することができず、苦戦していました。そんな中でも、諦めずに何度も向き合い、教授にお力添えをいただきながら、納得するまで分析を行っていくうちに、少しずつ違いを見つけることができました。執筆を終える頃には、日本語の奥深さや美しさを感じるとともに、大きな達成感がありました。二つ目は、部活動です。大学1年次から約4年間、アカペラ部の「JAC」の一員として活動しました。音楽未経験であることから、入部当初は不安でいっぱいでした。しかし、引退を迎える頃には、部員全員で力を合わせて一つの物を作り上げる楽しさ、4年間やり遂げた事への達成感でいっぱいになり、私にとって大切な思い出になりました。⑥常に向上心を持って自ら学ぶことを大切にしたい人間でありたいです。就職先で仕事をこなしていく中で、自分に足りないものを感じる場面はこの先沢山あると思います。そのような時でも、常にもっと良くなるためにはどうしたらよいのかを考え、行動していきたいです。そして、新しいことを積極的に学び、自分自身の知識として積み重ね、成長していきたいです。



令和6年 卒業 Y・F

専攻／近現代文学 就職先／日本年金機構

①女性が持つ強さ一有川浩「図書館戦争」シリーズをめぐる ②最初は年金事務所に配属になり、年金の給付や保険料の徴収、年金が適用されるかの調査を始め、お客様の相談対応など年金に関わる様々な業務を行います。③私は多くの人々の生活に関わる仕事に就きたいという考えから、公務員や独立行政法人を中心に就職活動をしていました。その中でも、日本年金機構は、老後に受け取る年金だけではなく、障害年金や遺族年金など様々な事情を抱えた人にも寄りそえる仕事だと感じたため、志望しました。④国文学科の授業では、小説などを読んで自分の抱いた考えを言語化して他人に伝えるという機会が多くありました。この経験は現在、日常の様々な場面で活かされていると感じています。また、就職活動をしている時は、面接などで自分の考えていることや自分の経験を面接官に分かりやすく伝えるということが必要であったため、自分の考えを言語化するという大学で得た学びを十分に活かすことができました。⑤在学中一番の思い出は、サークル活動です。私の入学以前は存在したソフトテニス部を復活させ

たのですが、創部の手続きや部員を集めることは非常に変化でした。しかし、実践女子中学・高校のソフトテニス部の顧問の先生や学生総会支援センターの職員の方々の支えにより無事に活動を開始できました。私自身はあまり活動を計画することはできませんでしたが、後輩に引き継いで部が成長していることも含めて、私にとってソフトテニス部の設立は在学中の心に残る思い出になっています。⑥年金に関する知識を深めていき、お客様は勿論、先輩や同僚、後輩など多くの人に信頼されるような仕事をできる人になりたいと考えています。そのために、目の前のこと一つ一つに手を抜かず誠実な行動をできる人間として成長し、向上心を持って日々を送るようになりたいです。



令和7年 卒業 M・Y

専攻／中古文学 就職先／株式会社KADOKAWA

①中古文学史における「夢」表現の変遷『竹取物語』から『とりかへばや物語』を辿って ②実用書(ビジネス書・エッセイ・自己啓発書など)の編集業務 ③私は幼い頃から読書が好きだったため、本に関わる仕事がしたいと考えていました。本の中でも、特に実用書は、私の悩みや問題を解決し勇気を与えてくれました。この経験から、私も書籍を通して、多くの人々の背中を押したいと強く思うようになり、編集者の道を選びました。④企業や自治体と連携した授業を通じて、「コミュニケーション能力」や「プレゼンテーション力」が身につきました。これらの力は、就職活動や日常生活、さまざまな場面で活かすことができたと感じています。特に「実践プロジェクトb」の授業は、学部学科、学年の異なる学生と意見交換ができた、企業の方々の前で発表する機会があったりと、貴重な経験をすることができました。実践女子大学は、座学だけに留まらない学びを提供してくれる点も魅力的です。⑤J-STAFFの活動です。私が実践に入学を決めたきっかけは、オープンキャンパスで出会った先輩でした。そのため、「私も先輩のように、高校生の受験を応援したい」と強く思うようになり、大学1年生から通常スタッフ

として活動を始めました。そして、大学2年生からは幹部スタッフのリーダーとして、企画・運営や広報活動などに携わりました。高校生の中には、遠方からご家族で足を運んでいただいたり、何度も参加し受験の進捗状況を教えてくれたりして、大変やりがいを感じました。特に印象に残っているのは、私と話した高校生が実際に入学し、国文学科の後輩になったことです。一緒に活動してきました入学支援課の職員の方々、日々、切磋琢磨しながら過ごした幹部の仲間たち、また関わってくれた全ての皆さんに心から感謝しています。J-STAFFとして過ごした日々は、私にとってかけがえのない思い出です。⑥誠実に、謙虚に、そして真摯に取り組む姿勢を忘れずにいたい。常に周りの方々に感謝の気持ちを持って、過ごしていきたいと考えています。



web 掲載にあたり、プライバシーに配慮して、画像を加工しています。

実践女子大学文学部国文学科

〒150-8538 東京都渋谷区東1-1-49

TEL.03-6450-6857 FAX.03-6450-6858

実践女子大学ホームページ ▶ www.jissen.ac.jp



● 表紙

実践女子大学文学部国文学科蔵
「土佐絵源氏物語 梅枝」

実践女子大学文学部国文学科蔵
「土佐絵源氏物語 野分」

● 裏表紙

実践女子大学文学部国文学科蔵
「土佐絵源氏物語 絵合」